

都立産業技術高等専門学校（荒川キャンパス）低圧配電設備改修工事設計（R元）委託概要

■委託概要

- 委託件名 都立産業技術高等専門学校（荒川キャンパス）低圧配電設備改修工事設計（R元）
- 委託場所 東京都荒川区南千住八丁目17番1号
- 工期 契約締結の日から令和2年3月8日まで

■委託規模

□用途

学校(高等専門学校)

□構造：SRC、RC 棟数：3棟

本館	SRC造	9階建て	延床面積	21,326㎡
実験・実習館	RC造	2階建て	〃	4,987㎡
体育館	RC造	4階建て	〃	3,272㎡
科学技術展示・保存館	RC造	2階建て	〃	1,235㎡
合計				30,820㎡

※対象外の建物として平成31年4月に竣工した、航空実習館（潮風）がある。

■委託内容

- ・本学の全てに電源を供給する電気室の高圧2次側以降の低圧設備（分電盤、分岐及び幹線ケーブル等）及びそれらに付帯する設備の改修設計の一切を執り行うものである。

<委託概要>

(1) 要求などの確認

条件整理、法令確認、基本設計にて検討する事項ほか

(2) 実施設計方針の策定

上記(1)及び現地調査等に基づく提案、方針検討

(3) 実施設計図書の作成

図面（撤去図、新設図（総合図・展開図を含む。）、仮設図、養生範囲図、ステップ図ほか）

特記仕様書、工事工程表及び設備計算書ほか

(4) 工事費の検討

積算内訳書、数量計算書及び積算根拠資ほか作成

<設計対象>

ア) 電力設備工事

低圧設備（分電盤、分岐盤及び低圧幹線ケーブル等）

※避雷方式（SPD等）の設置検討を含む。

イ) 付帯電気工事

改修に伴う低圧電気配線及びELB用接地極の改修等

ウ) 付帯建築工事

改修に伴う建物の耐荷重再計算、建具改修及び低圧電気配線の防火区画の貫通処理等

■貸与資料

- ・貸与可能な図面は次のとおり（図面貸与を行うが（CAD図は無い。）、参考程度とする。現況と図面に相違がある場合があるので必ずピット内等を含め、現地調査を綿密に行い、正確な図面を作成すること。

①都立航空工業高等専門学校（2）改築電気設備工事（CADデータなし）

■委託上の注意事項

- ・本設計業務委託は、最新版の東京都建築工事標準仕様書、東京都電気設備工事標準仕様書、東京都機械設備工事標準仕様書、公共建築改修工事標準仕様書、公共建築工事標準仕様書を適用する。仕様が複数提示されている場合や「特記による」と記載されている場合は、図面又は特記仕様書に、明確に記載すること。
- ・本工事にあたり、関連法令に適合するための官公庁への届出書類の有無確認、有時の書類作成、関連法令に関わる工事期間中の仮設の必要性確認、仮設必要時の図面への反映、施工条件の整理等はすべて本委託内とする。なお、官公庁への問合せ等は、全て本委託内とする。
- ・被雷対策及び電源容量の見直しを行い、検討結果の報告書を提出し監督員の承諾を得ること。なお、見直しに係る費用は本委託内とする。
- ・主任技術者と同等以上の経験及び技術を有する照査技術者を選任し、設計図書（図面・特記仕様書、内訳、設計資料等）に関する照査（現地との整合性確認を含む。）を必ず行い、照査結果の報告書を作成して監督員の承諾を得ること。監督員による確認で成果品に間違いがあった場合は成果品の再確認を管理技術者に指示するので、監理技術者は速やかに成果品の再確認を行い、再度報告書を提出すること。又、2回以上の成果品の再確認を指示した場合、改善指示書を書面として交付する場合がある。
- ・業務にあたっては、都立産業技術高等専門学校（荒川キャンパス）管理部及び本学が別途委託している建築設備管理業務受託者と協力して行い、運用上の問題点と時期的な制約（授業、入試、オープンキャンパス及び年次停電等）について必ず聴取及び現場調査を行ったうえ設計（仮設及び施工条件を含む。）に反映すること。また、現場を詳細に調査する為の現場調査計画表を提出し、監督員の承諾を得ること。なお、現場調査に必要な人員、工具、脚立及び換気ファン等は、受託者にて用意すること。
- ・省エネルギー機器の選定や方式を積極的に提案し、設計に反映させること。
- ・提案については、工期、施工性、保守性、費用対効果、ライフサイクルコスト等を考慮すること。
- ・本工事期間中、敷地内の本委託範囲外の建物において、設備改修工事が予定されている。本委託実施に際しては、上記工事工程を勘案した設計とすること。
- ・短期間で数多くの委託項目があるので、履行に当たっては、適切な人員配置によりリソースを十分に確保し、期限内の履行を徹底すること。
- ・設計方針を監督員に対して確認及び説明する場合は、必ず管理技術者自ら調整及び説明を行い、監督員の承諾を得ること。主任担当技術者、担当技術者からの方針確認及び説明は認めない。

以上